

利根川だより9

カスリーン台風特集
～S22年9月 首都東京まで水に沈んだ～



S22.9.21 葛飾区浸水状況

Contents

- 特集:昭和22年カスリーン台風
- 事務所からのおしらせ:「治水の日」式典

第172号 150901発行

国土交通省 利根川上流河川事務所

TEL 0480-52-3952

URL <http://www.ktr.mlit.go.jp/tonejo/>



当事務所では、利根川と縁の深い「静御前」を治水のイメージキャラクターとして位置付けています。

昭和22年9月カスリーン台風による大氾濫

「首都水没」戦後、最大の被害

昭和22年9月13日から15日にかけて、カスリーン台風は東京都全域に160mmを超える降雨をもたらしました。しかし、東京都最大の被害は直接の降雨によるものではなかったのです。

埼玉県大利根町(現加須市)新川通地先での利根川右岸堤の決壊による濁流は、埼玉県東部を南下、途中荒川洪水と合流して、ついに東京都と埼玉県の境に位置する大場川の桜堤をも破り葛飾区、江戸川区へ侵入しました。東京都の被害は、家屋浸水88,430戸、家屋の流失56戸、死者8人、負傷者138人、田畑の浸水2,349haに達しました。また、各所で交通網が寸断され、国道6号は12日間、同4号は10日間断絶。また鉄道も国鉄(現JR)常磐線が12日間、同総武線は13日間不通となりました。



亀有駅周辺の惨状(埼玉新聞社)



都県名	家屋の浸水(戸)		家屋流出・倒壊(戸)	家屋半壊(戸)	死者(人)	傷者(人)	田畑の浸水(ha)
	床上	床下					
東京	72,945	15,485	56		8	138	2,349
千葉	263	854	8	8	4		2,010
埼玉	44,810	34,334	1,118	2,116	86	1,294	66,524
群馬	31,091	39,935	19,938	1,948	592	315	42,300
茨城	10,482	7,716	209	75	58	23	19,204
栃木	45,842		2,417	3,900	352	950	24,402
合計	303,160		23,738	7,645	1,100	2,420	176,789

カスリーン台風による被害(関東地方)



葛飾区の被害状況



大場川の桜堤の決壊状況

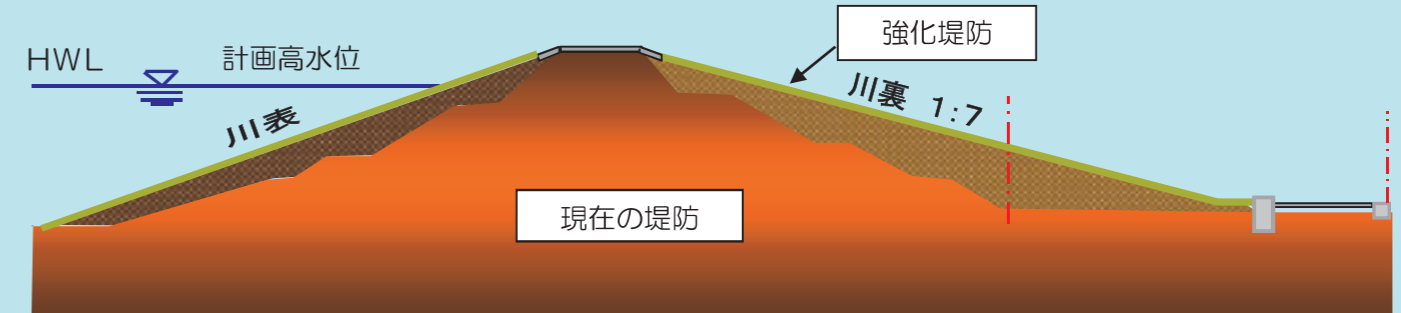
「首都圏氾濫区域堤防強化対策」

～大規模水害を未然に防ぐために～

利根川の河川改修は、計画を上回る出水のたびに、堤防の嵩上げなど整備を実施してきました。しかしながら、現在の堤防でも、近年の洪水において漏水が発生するなど、必ずしも安全性が十分とは言えません。

昭和22年のカスリーン台風の時と同じ氾濫がもし現在の社会経済状況下で生じた場合、その直接被害額は34兆円に及ぶと推定されています。更にこの想定氾濫区域は、外環道や圏央道の開通で物流基地としての機能が増大し、工場団地の立地が進んでいることから、サプライチェーンを介した間接被害は、全世界的に広がることも想定されます。

利根川上流河川事務所では、このような大規模水害を未然に防ぐため、茨城県猿島郡五霞町山王地先から埼玉県深谷市石塚地先間で首都圏氾濫区域堤防強化対策を強力に推進しています。



カスリーン台風の苦い経験と教訓を活かして～地域防災自助・共助の活動～

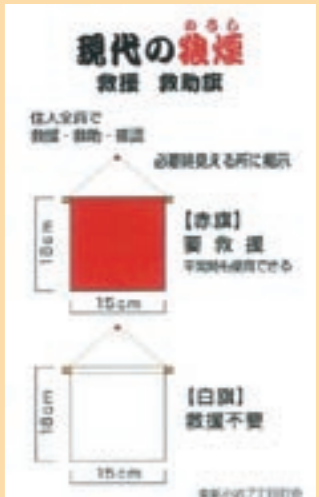
江戸川、荒川、中川に囲まれた東京都葛飾区新小岩地区。満潮時は川の水位より2～3mも低く、干潮時においても川の水位より低い「0m」地帯が広がっています。過去に大規模な水害の記憶を持つこの地域において、中心となって水害対策を推進している東新小岩7丁目町会は、地域防災の向上を目的とした東京都のモデル地域「東京都防災隣組」にも認定されています。

ここでは町会でエンジン付きボートを購入し、定期的に小学校のプールなどを借りて操作訓練を行っています。それは、いざ、出水がきたときに、逃げ遅れた人の中で傷病者が出た場合に、医療基地まで運ぶ交通手段と、逃げ遅れて取り残された人たちへの支援物資を届けるための交通手段が必要との考えからでした。

平成25年には葛飾区や周辺町会、地元の中学校との合同の訓練を実施。中川で実際にボートを組み立てるところから支援物資を運ぶ訓練なども行いました。参加者からは「川では波が立つので

ボートの操作が難しかった」「ボートの組み立てに手間取った」など、実際に経験してみなければ分からない課題も見つかったようです。

また、東小岩7丁目町会では、現代の「のろし」と題して町会の住民に赤と白の小さな旗を配布しています。その活用は、災害が起きたときに無事であれば白い旗を、助けがほしい場合は赤い旗を戸口にかけておくというものです。旗をかけられてない所は重大な被災者であるとのルールが周知されています。それにより、近所に住む人たちはお互いに救出が必要かどうかを判断し、必要な場合には皆で救出活動を行うことになっています。

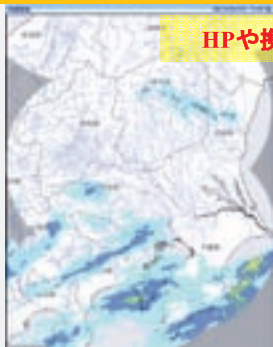


東新小岩7丁目町会 中川 榮久 会長

私は10歳の頃、カスリーン台風の洪水被害に遭いました。新小岩一帯は浸水して、家の軒下まで水がきており、数週間水が引きませんでした。母と幼かった弟は隣の家の2階に避難してもらいましたが、父と私は3週間ほど屋根の上で生活をしていました。周りも皆同じ状況でした。その際、男たちは家の雨戸(当時は木製)の角材・丸太材等でいかだを作り、水や食料を運んでなんとか生きていったのです。現在は、都市化が進み、住宅も当時と比べものにならないほど密集しています。また、高齢化も進んでいます。このような時代だからこそ、地域全体で防災に取り組まなければならないと思います、活動を続けています。

知っていますか？ 河川の雨量、水位等の情報収集について

【インターネット】XRRAIN観測情報



HPや携帯サイトから

従来の広域レーダーに比べ、より早く、より詳細に観測できます。

<http://www.river.go.jp/xbandrader/>

【インターネット】河川情報(雨量、水位、予警報)

インターネットを利用して、全国の河川の「雨量」「水位」「河川予警報」等の情報をリアルタイムで提供しています。

同じくこの情報は、各河川事務所のテレホンサービス、インターネット、携帯サイトからも入手できます。

パソコンでみる情報提供例

携帯電話でみる情報提供例

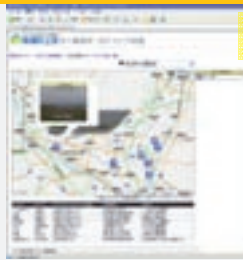
パソコンから <http://www.river.go.jp>

携帯サイトから <http://river.go.jp>



HPや携帯サイトから

【ホームページ】河川情報、ライブ映像



HPや携帯サイトから

【地上デジタル放送】NHK第1放送(雨量、水位)



テレビから

台風接近や集中豪雨により河川の水位が急に上昇する場合がありますので川に近づかないよう情報入手しましょう。

利根川上流河川事務所からのお知らせ

9月16日は「治水の日」

9月16日「治水の日」式典を開催します

利根川上流河川事務所では、カスリーン台風の甚大な災害の教訓を踏まえ、その記憶を後世に語り継ぐとともに、犠牲者のご冥福を祈り、利根川の治水事業の重要性を広く理解して頂くことを目的として、平成4年度から利根川の堤防が決壊した日である**9月16日**を「治水の日」と定め、以来、毎年この時期に「治水の日」式典を開催しています。

今年も下記のとおり「治水の日」式典を行います。

継承式典には一般の方も参加が可能です。



「治水の日」慰霊式典

「治水の日」慰霊式典

日時：平成27年9月16日(水) 9:30~10:00

場所：加須市 大利根河川防災ステーション

「治水の日」継承式典

日時：平成27年9月16日(水) 10:30~11:50

場所：加須市 童謡のふる里おとねアスタホール

体験談披露 葛飾区東新小岩七丁目町会長

決意文の宣誓 加須市長、久喜市長、

利根川上流河川事務所長

問合せ先：利根川上流河川事務所 計画課 TEL 0480(52)3921



「治水の日」継承式典

誌面についての率直な意見・感想をお待ちしています。
郵便・FAX・ホームページ・メールにて下記までお願いします。

利根川上流河川事務所

〒349-1198 埼玉県久喜市栗橋北二丁目19番1号
TEL 0480-52-3952 FAX 0480-52-3964
URL <http://www.ktr.mlit.go.jp/tonejo/>
E-mail infotonejo@ktr.mlit.go.jp

利根川に関する雨量・水位の情報はこちら

- 利根川上流河川事務所HP
<http://www.ktr.mlit.go.jp/tonejo/>
- 携帯サイト
<http://www.ktr.mlit.go.jp/tonejo/m/>

